

ショウガで福井を元気に!!

# Ginger Girls

6月

ジンジャーガールズ

令和4年6月22日  
JA福井県  
福井基幹支店

6月14日に北陸地方の梅雨入りが発表されました。6月上旬は所々に雨がふり、気温もあまり上がらず夜温が低くなりました。梅雨入り後は最高気温も30度を超す日もあり、日射量も多くなりましたが湿度も高くジメジメした日が続きました。人間も急激な気候変化に対応するのが大変でしたが、野菜についても病気の多発や害虫の発生など管理が難しい時期でもありました。今後は30度を超す猛暑日がつづきそうなので熱中症に十分気をつけて、畑作業を頑張りましょう。また、今のうちに畑の排水対策を必ず行い、栽培のポイントを参考に肥培管理に努めましょう。

## 1. 石川県の波自加彌神社 はじかみ大祭（しょうが祭り）に参加してきました！

日本で唯一香辛料の神様をお祀りする石川県にある波自加彌神社にて「はじかみ大祭」が実に3年ぶりに通常開催されました！奉納とショウガの豊作、皆様の健康を祈願してまいりました。



参加者（左から）小川女性部部長・園芸振興課牧野・角野部会長・竹内営農指導員・岡嶋副部長・生活指導課柳澤課長



**栽培ポイント：目指せ！種ショウガの10倍増！**

## 1. 出芽から梅雨明けまでの管理のポイント

### ①除草をかねた中耕と排水対策

雑草の状況を見て早めに草取りを行う。茎葉3~4枚時に1回目の土寄せをする。

#### ★畝の除草作業

- 草取り（手作業）
- 除草剤：バスタ（登録あり）使用回数/3回以内、畦間処理（ショウガには絶対かけないように注意する）

#### ★熊手等を使用した中耕・除草

- 表面の硬くなった土を熊手等で中耕し、雑草の抑制と土中への酸素の供給を図る。
- 株や根への近すぎ、深すぎはショウガを傷めるため、表面から2~3cm程度を引っかく。

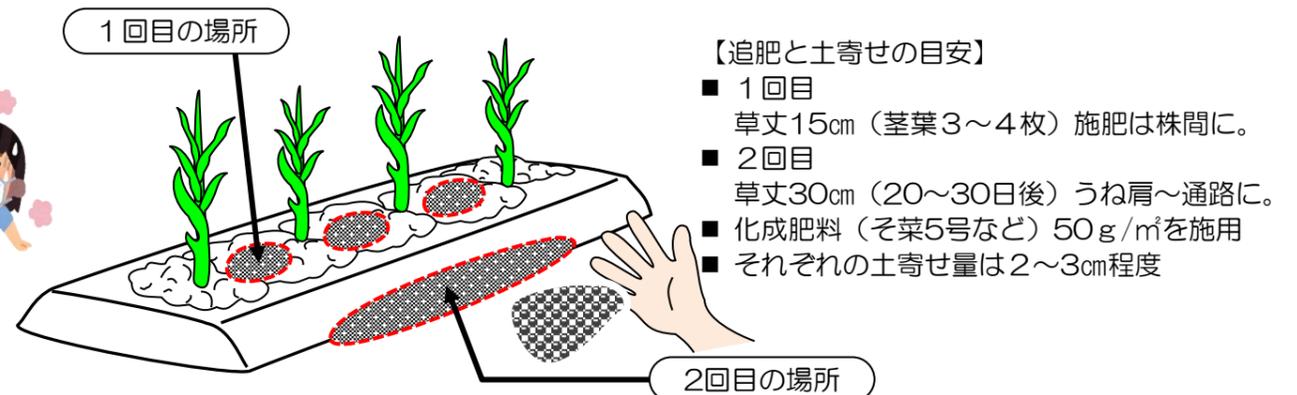
#### ★梅雨時期の排水対策

- 梅雨入り後、降水量が増えています。畑の排水を高めるため、畑周囲に溝を掘る。



## ②追肥・土寄せ（2回実施）

茎葉3~4枚時に1回目の追肥と土寄せを行う。その20~30日後に2回目の追肥と土寄せをする。度に大量の土寄せをすると根茎の形状を悪くするので適量を守る。



#### 【追肥と土寄せの目安】

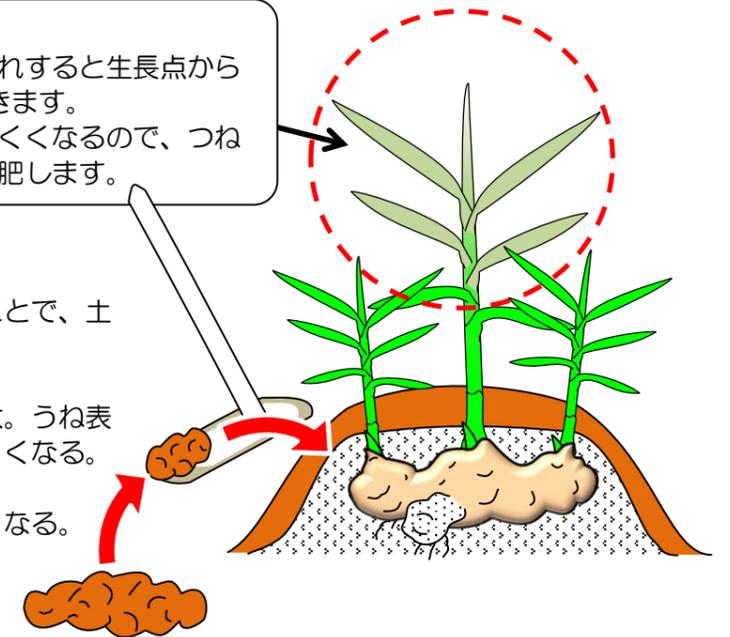
- 1回目  
草丈15cm（茎葉3~4枚）施肥は株間に。
- 2回目  
草丈30cm（20~30日後）うね肩~通路に。
- 化成肥料（そ菜5号など）50g/m<sup>2</sup>を施用
- それぞれの土寄せ量は2~3cm程度

#### 『追肥のポイント』

- 葉色が薄くなる前に追肥。肥料切れすると生長点から4~5枚までの葉色が薄くなってきます。
- 葉色が薄くなると根茎が肥大しにくくなるので、つねに新葉の緑色が抜けないように追肥します。

#### 『土寄せの効果』

- 根の活性が高まる  
通路やうね表面の土を株元に寄せることで、土中に酸素が入って根の活性が高まる。
- 雑草を抑える  
草が削り取られるので除草効果も絶大。うね表面の土を動かすことで雑草も生えにくくなる。
- 風邪に強くなる。  
株元に土を寄せることで倒伏しにくくなる。



## 2. お知らせ

『粒道現地研修会』『秋冬野菜栽培研修会』を開催します。

第3回目となります『粒道現地研修会』を開催します。今後の肥培管理などを中心に研修会を開催します。また、同日午後より、『秋冬野菜栽培研修会』を開催します。これから秋冬野菜

①開催日時：令和4年7月8日（金）

②開催内容：『粒道現地研修会』 10:30~ 文殊支店からスタート

- ・ダルマササゲと落花生の現地研修
- ・栽培管理のポイントについて
- 各地区巡回後、東部農業施設センターにて座学研修

：『秋冬野菜栽培研修会』 13:30~ 東部農業施設センター

- ・秋冬野菜、ブリッコリー、キャベツ、ハクサイの栽培研修

